

歴史学の最前線

10/12 ① なぜ日本だけ元号が残ったのだろうか

Sat.

後藤致人 ● Muneto Goto

[本学・歴史学科教授]

元号とは、天皇の在位期間を基準にした政治的紀年法の一つです。ただ現在、元号は日本にしか存在しません。元号は、漢字と数字の単純な組み合わせではなく、そこに皇帝・天皇・国王の在位期間という要素が必要条件となります。現在漢字文化圏で君主制が残っている国は日本しかいないため、元号もまた日本にしか存在しないのです。ここでは、天皇と元号の歴史を振り返ります。

10/19 ② イスタンブールの歴史

Sat.

松井真子 ● Masako Matsui

[本学・歴史学科准教授]

ボスフォラス海峡に接し、ヨーロッパとアジアを架橋する稀有な地理的条件をもつ都市イスタンブール。歴史的にはギリシア植民市ビザンティウム、ビザンツ帝国の都コンスタンティノープル、そしてオスマン帝国の都となつてからのイスタンブールと三つの名前と呼ばれてきました。この都市の歴史をオスマン帝国時代を中心に辿ります。

10/26 ③ 地獄絵の南洋戦場—日本軍と高砂義勇隊

Sat.

菊池一隆 ● Kazutaka Kikuchi

[本学・歴史学科教授]

本講演では、勇猛な空中戦も戦艦同士の砲撃戦もほとんどできません。制空権も制海権も失い、補給線を断ち切られた日本軍と、その指揮下にある台湾高砂義勇隊が地べたを這いながら連合軍にゲリラ戦を挑んでいきました。しかし、極度の食糧不足の中で戦死のみならず、ジャングルを彷徨しながら大量に餓死、病死していきました。これらを通して戦争とは何かを考察します。

11/2 ④ フランス革命とヨーロッパにおける戦争の変容

Sat.

小林隆夫 ● Takao Kobayashi

[本学・歴史学科教授]

国民が総動員された最初の世界戦争は第一次世界大戦でしたが、そのような戦争形態は突然生じたものではなく、フランス革命に端を発し、19世紀の100年間の産業・科学技術や戦術思想の進化に支えられて発達したものでした。この講演では、フランス革命以降100年間のヨーロッパの戦争形態の変化から、19世紀ヨーロッパ史を考察します。

日時

2019年10月12,19,26日,11月2日《毎週土曜日》

①②③ 13:30~15:00(開場13:00) ④ 15:30~17:00(開場15:00)

会場

愛知学院大学名城公園キャンパス
キャッスルホール明倫

〒462-0846 愛知県名古屋市北区名城3-1-1 地下鉄名城線「名城公園」下車徒歩1分

対象:どなたでも参加できます(中高生歓迎) 入場無料 事前申し込み不要

お問い合わせ先 ● 愛知学院大学文学部歴史学科 ☎ 0561-73-1111(代) E-mail: rekisi@dpc.agu.ac.jp
歴史学科HP <http://www.flet.agu.ac.jp/information/history/news/>
愛知学院大学HP <http://www.agu.ac.jp/>

AICHI GAKUIN
UNIVERSITY